

学年	教科	単元名	児童	場所	指導者
5年	国語	1 多様な情報を読み取り、自分の考えを深めよう 「世界遺産 白神山地からの提言」	5年2組32名	5年2組教室	平山 純也

## 1 単元について

### 単元マップ

**言葉による見方・考え方** 児童が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること

**子どもの深い学びの姿** 自分の意見を伝えるための多様な文章や資料を比べながら、同じ立場、異なった立場の友達の見取り方を比べることで、その考えが伝わるように根拠を明確にして意見文を書くことで自分の考えを深める姿。

**まとめ・解決** 友達の意見文と自分の意見文を読み比べることで、意見の多様性に気づき、自らの考えをより深め、学習を振り返る。⑩

国語科：筆者の意見とその根拠となる事実に着目して読んできた

国語科：話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめてきた

道徳：10月一ふみ十年（自然を守る）

総合的な学習：柏小学校百周年に向けての意見文を書く。

### 育成する思考力・判断力・表現力「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる力」

身近にある自然環境の写真を自然保護の立場から考える。①

**問題設定**

文章からわかることを読み取り、自分の考えの根拠とすることができる。②

資料からわかることを読み取り、図などの資料も自分の考えの根拠とすることができる。③

多様な資料の中から必要なことを読み取り、交流を通して、自分の意見を深めることができる。④⑤

具体的な対策を考えることで、自分の考えをより確かなものとする。⑥

**習得・活用**

学習して構築された自分の考えを根拠を明確にし、意見文と書くことができる。⑦～⑨

**活用**

### 身に付けさせる知識・技能

- 自然保護
- 意見文
- 立場

- 根拠
- 事例
- 資料
- 「始め・中・終わり」
- 引用

## 2 本時の学習

### (1) 本時の目標

文章や資料を読み, その読み取り方を比べることで, 自分の考えを広げたり, 深めたりして意見を強める。(思考力・判断力・表現力等)

### (2) 本時の展開【5時間目／10時間扱い】\* 思考アクティブ化シートB—②(対話重視)

	子供の学習活動	子供の思考	<input type="checkbox"/> 教師の働きかけ ◎主な発問 ◆評価(評価方法) * 思考アクティブ化ポイント
導入 5分	1 前時を想起する ・資料から根拠を見つけ, 意見をはっきりさせてきたことを確認する。  2 見通しをもつ ・本時の課題を確認する	資料から○○なことがわかってきたな。	<input type="checkbox"/> 前時でまとめた掲示物を確認し, 視覚的に振り返る。
	自分の意見をよりはっきりとさせるために必要なことを考えよう。		
展開 30分	3 追究・解決活動を行う ○交流の目的を意識する  ○個人思考  ○ペアでの交流  ○10人程度のチームとなって異なる立場の人と交流し, 自分の考えを深める。  ○新たな資料を提示し, それを踏まえて話し合う。 ・自然に委ねることで, 鹿や熊が木や実を採り, ブナが減ってきてしまっている。 ・人が介入することで, 本来世界遺産にならないでいいはずの白神山地が登録された。 ⇒周りの自然が破壊されていったため。  ○構築された意見を発表し合う。	強めるための交流か。どんなことを意識しようかな…。  自分の根拠はこの資料がいいかな。  これからよい交流をしていこうぞ!  違う立場の人の意見も聞いて考えが深まったよ!  そんな考えがあるんだ!でもやっぱり自分は…。!  迷うな…。友達は何を見てどう考えたのかな。  交流をしてもやっぱり自分の意見は○○だよ!  交流をしてみたら, 意見が変わったよ。	<input type="checkbox"/> $1 + 1 = 3$ という数式を提示し, $+1$ な交流をするためにどのような交流をすればよいのかを考えさせる。  <input type="checkbox"/> 交流後の友達の見解の違いに気づかせるようにする。 ☆ 色分けされた付箋・ワークシートを活用することで, 情報の整理をする。 【思ア⑤分類する】  ◎ この資料を踏まえて, さらに, 話し合ってみましょう。 ☆ 自分が考えてきた意見を根拠に基づいて交流し, 他者の読み取り方と比べる。 【思ア⑨評価する】 ◆ 交流を通して, 自分の考えを深め, 広げている。  <input type="checkbox"/> 主張がよりはっきりしたのかを視覚的に表す。

終末 10分	4 振り返る。 ・パフォーマンスシートに記入し、学習を振り返る。	自分の意見を強める方法がわかってきたぞ！意見文を書くのが楽しみだな。	◎ 交流でどのようなことを意識すると自分の意見がはっきりしたかな？
	5 まとめる	友達の意見と自分の意見の読み取り方を比べたからはっきりしたと思うよ。	
さまざまな資料の読み取り方を比べることで意見をよりはっきりとさせることができる。			

### (3) 評価

◇ 評価規準の具体（評価方法：話し合い・ワークシート）
【思考力・判断力・表現力等】
十分に満足できる： 自分の考えをもとに、友達と積極的に交流し、自分の考えを深め、広げることができている。
おおむね満足できる： 自分の考えをもとに友達と交流することができている。
努力を要する児童への指導： 自分の意見が変わったか、変わっていないかを確認し、意見の強まり方を図に表して、視覚的理解を補う。

### (4) 板書計画

勝手に自然保護団体協力委員！

**まとめ**

さまざまな資料の読み取り方を比べることで意見をよりはっきりとさせることができる。

**課題**

世界遺産 白神山地からの提言

自分の意見をよりはっきりとさせるために必要なことを考えよう。

自分の意見を交流してみよう！

資⑥	資⑤	資④	資③	資②	資①	文②	文①

## 本単元で育てたい資質・能力

### 【知識・技能】

- 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。
- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。

### 【思考力・判断力・表現力等】

- 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。
- 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
- 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を付けたり、論の進め方について考えたりすること。
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。

### 【学びに向かう力、人間性等】

- 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする態度を養うこと。

## 単元・題材について

### B 書くこと (1)

- ア 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。
- エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

### C 読むこと (1)

- ウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を付けたり、論の進め方について考えたりすること。
- カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。

本単元は、自然保護に対する自分の立場を決め、複数の資料からその意見の根拠となる材料を読み取ることが重点に指導する。さらに、対話を通して自分の資料の読み取り方と他者の読み取り方を比べ、自然保護に対する意見文を書く活動を設定している。その際には、資料から引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように工夫させていきたい。

## 児童の実態

朝の話し合い活動や他教科での話し合い活動に向けて、自分の立場を決め、資料を集めようとする児童が多く、自ら学ぼうとする環境にあると言える。そのため、様々な資料から意見を構築することに関して抵抗を感じる児童は少ないが、それを文章に起こす際の語彙力や読解力という観点では個人差が見られる。

自力では課題に思うように迫れない児童もいるが、ペアや小集団で活動することによって前向きに取り組めることが多い。また、その際には友達の見解をノートにメモしようとする姿も見られる。現在は、話し合いの中で新しい考えを構築するという経験を積ませ、対話の中から自らの考えを広げられるような話し合い方を指導している段階である。

児童は5年生として、説明文教材「言葉と事実」を学習している。言葉と事実の関係について、複数の事例からどんな結論を導き出せるのかを読み取る学習をした。本単元では、対話を通して、一人一人の資料を読み取る視点の違いに気づかせながら、自分の意見を構築させることで目標に迫りたいと考える。

単元の終末では一人一人が根拠を明確にした意見文を書くことができるよう、力を付けていきたい。

## 単元の目標

多様な文章や資料を比べながら読み、自分の考えを深め、その考えが伝わるように根拠を明確にして意見文を書く。

## 単元の指導について

本単元は、書くこと、読むことを重点指導事項とした単元であり、目的や意図に応じて、説明文教材を読み取った後で、単元のゴールとして自然保護に対する意見文を書くことを設定している。また、総合的な学習で「自校のよりよい百周年に向けて」の意見文を書くという横断的なつながりも設定した。

自然保護には2つの考え方があることを知り、自分の立場を明確にした上で、「その意見の根拠となる材料を様々な資料から読み取ること」、「その意見を友達と比べることで自分の考えを広げること」、「自分の意見が伝わるように伝え方を工夫して意見文を書くこと」が付けたい力として挙げられる。

そのため、「つかむ・見通す」段階では、まずは「自然保護」に対する意見文を書くことに児童が関心をもたせたい。身近なところで目にする美しい自然や破壊されていく自然の写真を複数示し、自然保護について考える必然性をもたせる。さらに、自然保護団体に向けて意見文を書くというゴールも設定することで意欲喚起を図っていきたいと考える。

「追及する」段階では、複数ある資料から「わかること」を読み取らせ、それがどちらの立場のものなのか全体で共有することで自分の考えの根拠となる材料を全員が見つめることができるように考える。その際には、同じ資料でも異なった立場からの読み取りが存在することにも触れていきたい。さらに、お小集団で話し合う場を数多く設定し、異なる立場の意見や同じ立場でも違う意見に触れることで、自分の意見がより構築されていくように指導していきたい。

「まとめる・広げる」段階では、相手に伝わるような意見文を書くために、「始め・中・終わり」の文章構成に分けながら書くことを指導する。特に「中」部では、意見と根拠がリンクしているのか、資料から正しく引用されているのかなどに注目させながら、各段落で友達と交流をすることで、文章の推敲を図っていく。

なお、今の学習が「自校のよりよい百周年に向けて」の意見文を書く学習のどこに結び付いているのかを意識させながら進めていく。

## 単元の評価規準

【知識・技能】	【思考力・判断力・表現力等】	【主体的に学びに取り組む態度】
自然保護についての文章の構成に着目し、文章や資料から情報を得たり、情報と情報を関連付けたりしながら、情報や語句を対話や意見文の中で正しく使うことができる。	自然保護について、資料からわかることを正しく読み取り、文章や資料を比べながら自分の立場を決め、主張の根拠となる事例を関係づけながら自分の思いが伝わるように意見文を書き、自分の考えを深めることができる。	自然保護に対する関心をもち、自分の対場を決め、根拠を明確にして意見文を書こうとし、自分の考えを深めようとしている。

## 子どもの深い学びの姿

自分の意見を伝えるための多様な文章や資料を比べながら、同じ立場、異なった立場の友達の読み取り方を比べることで、その考えが伝わるように根拠を明確にして意見文を書くことで自分の考えを深める姿

次	時	<input type="radio"/> おもな学習活動 <input checked="" type="radio"/> 具体的内容 <input type="checkbox"/> まとめ	<input type="checkbox"/> 教師の働きかけ <input checked="" type="checkbox"/> ☆思考アクティブ化ポイント <input type="checkbox"/> 【 】評価（評価方法）
つかむ・見通す	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身近な自然をめぐる問題に関する写真を見て、感想をもつ。</li> <li>・ 自然保護に対する自分なりの考えを交流する。</li> <li>○ どのように自分の意見を広めていくのかを考えさせる。</li> <li>・ ポスター等の告知では、根拠が明確ではないことを知り、自分の意見を広める文章(意見文)を作ることを把握する。</li> <li>○ 自然保護に対する考え方を知り、自分の立場がどちらなのかを考える。</li> <li>・ 自然保護に対する考えをノートに書き、初めの意見をもつ。</li> <li>○ この単元で目指すゴールを設定する。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>&lt;学習課題&gt;『世界遺産 白神山地からの提言』で読み取ったことを根拠にして、自然保護に対する意見文を書こう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学びを生かし、柏小学校百周年に向けて、自分たちがやりたいことを校長先生やPTA会長に伝える意見文を書くことを知る。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 様々な資料を提示し、自然保護に関する関心を高められるようにし、意見文を書くというゴールを明確にすることで見通しをもてるようにする。  <input checked="" type="checkbox"/> ☆自然保護に関する写真を提示することで、必然感をもたせ、さらに、意見文を実社会の関係機関に提出するというゴールを設定し、意欲を引き出せるようにする。 <b>【思ア⑩見通す】</b>  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 自然保護に対する関心をもち、自分の対場を決めて、意見文を書こうとする意欲をもって学習計画をたてようとしている。(発表, ノート)
追究する	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 白神山地についての文章『ブナの森が支える豊かな自然』を読み取る。</li> <li>○ 文章からわかることは、自然保護に対する2つの意見のどちらなのかを考える。</li> <li>○ 改めて、自然保護に対する自分の立場を考え、根拠を文章から引用しながら明確にする。</li> <li>・ ワークシートに根拠と考えを分けて書く。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>文章を引用することで、自分の意見の根拠をはっきりさせることができる。</p> </div>	<input type="checkbox"/> 文章からわかる立場を考え、その根拠となる箇所を明らかにするよう助言する。  <input checked="" type="checkbox"/> ☆読み取った文章からわかることを2つの立場のどちらの根拠となるのかを板書でチーム分けさせる。 <b>【思ア⑩理由づける】</b>  <b>【思考力・判断力・表現力等】</b> 資料からわかることを正しく読み取っている。(話し合い, ノート)
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 白神山地についての文章『白神山地の自然保護―「緩衝地域」の役割』を読み取る。</li> <li>○ 文章や資料1・2からわかることは、自然保護に対する2つの意見のどちらなのかを考える。</li> <li>○ 改めて、自然保護に対する自分の立場を考え、根拠を文章や資料から引用しながら明確にする。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>資料を引用することで自分の意見の根拠をはっきりさせることができる。</p> </div>	<input type="checkbox"/> 資料からわかる立場を考え、その根拠となる箇所を明らかにするよう助言する。 <input checked="" type="checkbox"/> ☆読み取った文章からわかることを2つの立場のどちらの根拠となるのかを板書でチーム分けさせる。 <b>【思ア⑦関連付ける】</b>  <b>【思考力・判断力・表現力等】</b> 白神山地の自然保護のあり方について考えるため、文章や資料を比べて読むなど効果的な読み方を工夫している。(話し合い, ノート)

追究する	4 ・ 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 資料を音読し、内容を確認する。</li> <li>○ 資料や文章からわかることを付箋に書いて出し合い、交流する。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>さまざまな資料から根拠を見つけることで意見をはっきりさせることができる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 資料からわかったことをもとに、自分の意見を考え、交流する。</li> <li>○ 追加で資料を提示し、その資料も加え、自分の意見を深める。</li> <li>○ 班の中で、交流で深まった意見を伝え合う。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>さまざまな意見を読み比べることで意見をよりはっきりとさせることができる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ グループで交流させることで、対話から自分の意見を広げる場を保証する。</li> </ul> <p>☆色分けされた付箋・ワークシートを活用することで、情報の整理を行わせる。 【思ア⑤分類する】</p> <p>☆自分が考えてきた意見を根拠に基づいて交流し、他者の読み取り方と比べる 【思ア⑱評価する】</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 文章や資料を読み、自然保護について考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり、深めたりしている。(話し、ノート)</p>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然保護に対する2つの立場からの具体的な対策を考える。</li> <li>・ 同じ立場の友達と具体的な対策を考えることで、自分の意見をより深める。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>具体的な対策を考えるとより意見が深まっていく。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 話し合いを通して考えた対策が具体的なものとなるよう助言する。</li> <li>☆具体的な対策を考えることで、課題に対しての主体性を磨いていく。</li> </ul> <p>【思ア①多面的にみる】</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 文章や資料を読み、自然保護について考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり、深めたりしている。(観察、ワークシート)</p>
まとめる・広げる	7 ・ 8 ・ 9 ・ 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 構築された自分の考えをもとに、意見文を書く。</li> <li>・ 「始め」「中」「終わり」の三部に分けて書くようにし、随時読み合って推敲し、意見文を完成させる。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>説明文の学習で学んだことを生かして文章を書くと、わかりやすい文章を書くことができる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達と意見文を読み合い、学習を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ モデルの提示を通して意見文の構成を見通すとともに、書く時の手助けとなるようにする。</li> </ul> <p>☆ワークシートを振り返ることで、意見文を「始め・中・終わり」の構成にすることができることを実感し、学びの有用感を感じさせる。 【思ア⑱評価する】</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 自らの立場に基づき、主張の根拠となる事例を関係づけながら自分の思いが伝わるように意見文を書いている。(観察、意見文)</p> <p>【主体的な学習に取り組む態度】 自分の考えの根拠を明確にして、わかりやすく意見文にして書こうとしている。(観察)</p>

# 学習レベル

『世界遺産 白神山地からの提言』で読み取ったことを根拠にして、自然保護に対する意見文を書こう！

7~9	<p><b>レベル3</b></p> <p>「始め・中・終わり」の3つのまじりに分けて、自然保護に対する考えを根拠と自分の意見を加えながら書くことができる。</p>	<p><b>レベル2</b></p> <p>根拠を明確にして、意見文を書くことができる。</p>	<p><b>レベル1</b></p> <p>意見文を書くことができる。</p>
6	<p><b>レベル3</b></p> <p>自分で考えた具体策と友達考えた具体策を比べて、よいよくして、自分の意見文に取り入れることができる。</p>	<p><b>レベル2</b></p> <p>自分で具体策を考え、グループの中で発表することができる。</p>	<p><b>レベル1</b></p> <p>友達と協力して、具体策を考えることができる。</p>
5	<p><b>レベル3</b></p> <p>自分の意見をもって交流し、どのような意見をよければ、自分の意見をおいほっきりさせることができるのかわかる。</p>	<p><b>レベル2</b></p> <p>自分の意見を持ち、友達と交流することができる。</p>	<p><b>レベル1</b></p> <p>自分の意見をもつことができる。</p>
4	<p><b>レベル3</b></p> <p>資料からわかることを読み取り、自分の意見の根拠として、どの資料が使えるのかを選ぶことができる。</p>	<p><b>レベル2</b></p> <p>資料から何がわかるのかを読み取り、文章にすることがができる。</p>	<p><b>レベル1</b></p> <p>友達と協力して、資料から何がわかるのかを読み取ることができる。</p>
3	<p><b>レベル3</b></p> <p>文章や資料から根拠となる部分を引用して自分の考えをほっきりさせることができる。</p>	<p><b>レベル2</b></p> <p>文章や資料からわかることを1人でも読み取り取ることができる。</p>	<p><b>レベル1</b></p> <p>友達と協力して文章や資料からわかることを読み取ることができる。</p>
2	<p><b>レベル3</b></p> <p>文章から根拠となる部分を引用して自分の考えをほっきりさせることができる。</p>	<p><b>レベル2</b></p> <p>文章からわかることを1人でも読み取ることができる。</p>	<p><b>レベル1</b></p> <p>友達と協力して文章からわかることを読み取ることができる。</p>